



令和7年10月 14 日

令和7年度 レジリエント社会・地域共創シンポジウム

レジリエント社会構築シンポジウム in 宮崎 2025

～過去から学ぶ～ 大規模自然災害への備えと事前復興 の開催について

この度、宮崎大学大学院農学工学総合研究科に設定している防災環境研究センターでは、防災・減災に関する最新の学術研究成果を社会に還元することを目的に、自治体における対応の現状を交えた市民向けのシンポジウムを開催いたします。

近年、宮崎県をはじめ国内各地で、地震や火山、豪雨等の自然災害が毎年のように発生し、自然災害による人的・物的被害軽減は喫緊の課題となっていることから、本学では、平成 23 年度に大学院農学工学総合研究科に防災環境研究センターを設置しました。

なお、本シンポジウムは、国立大学協会が開催する「令和7年度 レジリエント社会・地域共創シンポジウム」の一環として、地域と連携しながら実施するものです。（詳細は別紙）

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載していただくとともに、取材していただきますようお願いいたします。

記

開催日時 令和7年10月30日(木) 13:30 ～ 16:50

場 所 JAアズムホール(宮崎市霧島1丁目1番地1)

対 象 ご興味のある方どなたでも ※事前の申込みが必要です。

参 加 費 無料

※詳細は別紙をご覧ください

問い合わせ先・取材申込先

宮崎大学農学工学総合研究科

E-mail:noukou-s@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7870

発信元

企画総務部総務広報課

E-mail:kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7114

令和7年度 レジリエント社会・地域共創シンポジウム

レジリエント社会構築シンポジウム in 宮崎 2025

～過去から学ぶ～
大規模自然災害への備えと事前復興

と き 令和7年10月30日(木)

ところ JAアズムホール ※先着200名
(宮崎市霧島1丁目1番地1)
(一般参加可、参加無料 開場12:45)

13:30 ～ 13:40 開会挨拶 宮崎大学長 鮫島 浩

13:40 ～ 15:00

基調講演 「東日本大震災から学ぶ津波防災と事前復興の重要性」

越村俊一 氏 (東北大学災害科学国際研究所 教授)



越村俊一 氏

15:15 ～ 16:35

パネルディスカッション「南海トラフ巨大地震・津波による被害の最小化に向けて」

●パネラー

越村俊一 氏 東北大学災害科学国際研究所 教授
大嶋一範 氏 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所 所長
津田君彦 氏 宮崎県総務部危機管理局 危機管理統括監
落合秀信 氏 宮崎大学医学部救命救急センター長
原田隆典 氏 (一社)みやざき公共・協働研究会 代表理事(宮崎大学名誉教授)

●ファシリテーター

村上啓介 宮崎大学農学工学総合研究科防災環境研究センター長

16:40 ～ 16:50 閉会挨拶 宮崎大学理事 片岡 寛章

お申し込みはこちら



主 催 宮崎大学防災環境研究センター
共 催 (一社)国立大学協会
後 援 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所、宮崎県、宮崎県教育委員会、
宮崎日日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、南日本新聞社、MRT宮崎放送、
UMKテレビ宮崎
連絡先 宮崎大学農学工学総合研究科 TEL:0985-58-7870

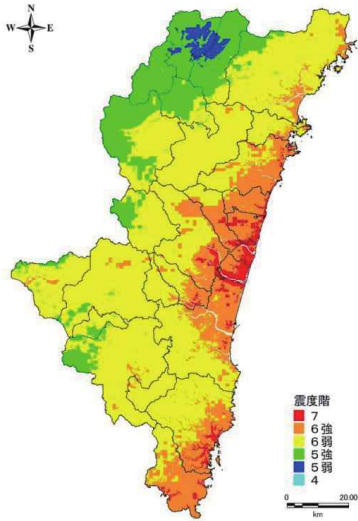
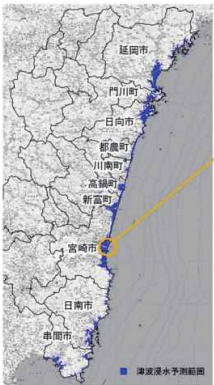
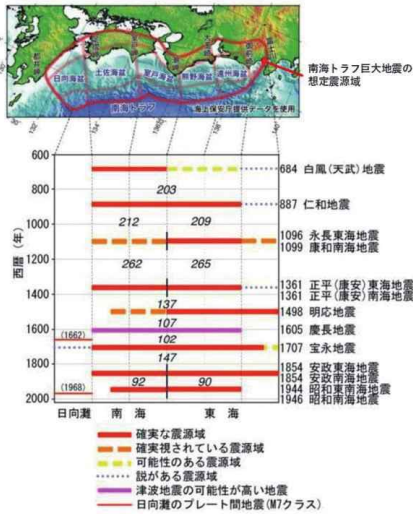


お申し込み・お問い合わせ先

(一社)みやざき公共・協働研究会
〒880-0001 宮崎市橘通5丁目6番57号 山崎ビル4F
TEL. 0985-55-0500 FAX. 0985-55-0501
mail postmaster@miyazaki-pcr.org

お申し込みは裏面をご確認ください

大規模自然災害後の早期復旧・復興の遅れが地域の活力や人口を著しく低下させた事例は多く見られます。南海トラフ巨大地震・津波による大規模な被害が想定されている東九州エリアにおいても同様の事態が懸念され、事前復興の取り組みの強化が強く望まれています。宮崎大学は、大学院農学工学総合研究科に設置した防災環境研究センターを中心に、事前復興を軸とした地域防災力の強化に関わる研究と、その研究成果の社会還元を全学的に取り組んでいます。本事業では、これまでの研究成果を踏まえ、宮崎大学が地域の関係団体（宮崎県、地域NPO団体など）と連携し、早期復旧・復興に資する事前復興の重要性を広く一般に周知するためのシンポジウムを開催します。



最大クラスの南海トラフ地震で想定される津波による浸水

最大クラスの南海トラフ地震で想定される震度分布

■参考URL「南海トラフから身を守ろう!」 https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/kurashi/bosai/bousai-kikikanri/nankaitorafu_miwomamorou.html



■基調講演登壇 越村俊一氏 プロフィール

1995年に東北大学工学部土木工学科卒業、2000年に同大学院工学研究科博士後期課程を修了し、博士(工)を取得。同年4月、日本学術振興会特別研究員として東京大学地震研究所および米国海洋大気庁(NOAA)に勤務。その後、財団法人阪神淡路大震災記念協会「人と防災未来センター」専任研究員を経て、2005年5月に東北大学大学院工学研究科助教授、2007年に同准教授に配置換え、2012年4月に東北大学災害科学国際研究所教授(現職)に就任。2018年3月に、リアルタイム津波浸水被害予測サービスを展開する東北大発スタートアップ RTi-castを設立、CTOとして、研究と社会実装の両輪を進めている。RTi-castは、2024年3月27日、気象庁から民事業者初の津波予報業務許可を取得した。

お申し込み

氏 名

電 話

所属団体名
会 社 名

メ ー ル

参加人数

備 考

※ファックス、eメール、もしくはQRコードからお申し込みください

FAX 0985-55-0501

QRコード [こちらを読み取りください▶](#)

eメール postmaster@miyazaki-pcr.org



交通のご案内

バス

- ・宮崎駅(西口)よりデパート前まで徒歩8分、平和台線(8番線)乗車、花殿町下車徒歩1分(約20分程度)
- ・宮崎駅(東口)より平和台線(8番線)乗車、花殿町下車徒歩1分(約25分程度)

タクシー

- ・JR宮崎駅(西口)より10分
- ・JR宮崎神宮駅より10分

※駐車場は台数に限りがあり、ご利用出来ない場合がありますので、公共交通機関のご利用をお勧めします。